

# 火災



三郷市キャラクターかいちゃん&つぶちゃん

平成24年の火災概況

(全国)

区分	平成24年 (A)	平成23年 (B)	対前年増減数 (A) - (B) = (C)		
総出火件数(件)	44,102	50,006	-5,904		
建物火災	25,525	26,795	-1,270		
林野火災	1,176	2,093	-917		
車両火災	4,534	5,129	-595		
船舶火災	86	90	-4		
航空機火災	1	4	-3		
その他の火災	12,780	15,895	-3,115		
焼損棟数(棟)	35,528	38,406	-2,878		
り災世帯数(世帯)	22,112	24,491	-2,379		
建物焼損床面積(m <sup>2</sup> )	1,168,620	1,395,112	-226,492		
建物焼損表面積(m <sup>2</sup> )	118,160	126,480	-8,320		
林野焼損面積(a)	37,177	207,093	-169,916		
損害額(万円)	8,926,974	11,283,517	-2,356,544		
死者(人)	1,720	1,766	-46		
負傷者(人)	6,806	7,286	-480		
出火原因別	件数	比率	件数	比率	対前年増減数
放火	5,340	12.1	5,632	11.3	-292
こんろ	3,941	8.9	4,178	8.4	-237
たばこ	4,192	9.5	4,752	9.5	-560
放火の疑い	3,184	7.2	3,931	7.9	-747
たき火	2,425	5.5	3,443	6.9	-1,018
火遊び	1,207	2.7	1,736	3.5	-529

(平成24年数値は概数)

東日本大震災の火災の概況

一日あたり

(全国)

区分	平成24年	平成23年
出火件数(件)	120	137
焼損棟数(棟)	97	105
り災世帯数(世帯)	60	67
建物焼損床面積(m <sup>2</sup> )	3,193	3,822
建物焼損表面積(m <sup>2</sup> )	323	347
林野焼損面積(a)	102	567
損害額(万円)	24,391	30,914
死者(人)	4.7	4.8
負傷者(人)	18.6	20.0

(平成24年数値は概数)

(総務省消防庁防災情報室データより)

区分	東日本大震災
出火件数/件	330
建物	218
林野	4
車両	31
船舶	0
航空機	0
その他	77
建物焼損床面積/m <sup>2</sup>	138,050
建物焼損表面積/m <sup>2</sup>	1,938
林野焼損面積/a	96,333
車両焼損数	1,108
船舶焼損数	8
死者数/人	7
負傷者数/人	36
り災人員/人	2,267
り災世帯数/世帯	838
損害額/千円	15,416,629
建物	13,948,789
林野	595,004
車両	41,555
船舶	8,243
航空機	0
その他	822,547
爆発	491

## 解 説

### 1. 火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

\*「爆発現象」は、化学的变化による爆発の一つの形態であり、急速に進行する化学反応によって、多量のガスと熱を発生し、爆鳴・火炎及び破壊作用を伴う現象をいう。

### 2. 火災の種別

火災は、次の種別に区分する。この場合において、火災の種別が2以上複合するときには、焼き損害額の大なるものの種別による。ただし、その態様により焼き損害額の大なるものの種別によることが社会通念上適当でないと認められるときはこの限りでない。

#### (1) 建物火災

ア「建物火災」とは、建物又はその収容物が焼損した火災をいう。

イ「建物」とは、土地に定着する工作物のうち屋根及び柱若しくは壁を有するもの、観覧のための工作物又は地下若しくは高架の工作物に設けた事務所、店舗、興業場、倉庫その他これらに類する施設をいい、貯蔵槽その他これに類する施設を除く。

ウ「収容物」とは、原則として柱、壁等の区画の中心線で囲まれた部分に収容されている物をいう。

#### (2) 林野火災

ア「林野火災」とは、森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。

イ「森林」とは木竹が集団して生育している土地及びその土地の上にある立木竹と、これらの土地以外で木竹の集団的な生育に供される土地をいい、主として農地又は住宅地若しくはこれに準ずる土地として使用される土地及びこれらの上にある立木竹を除く。

ウ「原野」とは、雑草、灌木類が自然に生育している土地で人が利用しないものをいう。

エ「牧野」とは、主として家畜の放牧又は家畜の飼料若しくは敷料の採取の目的に供される土地（耕地の目的に供される土地を除く。）をいう。

#### (3) 車両火災

「車両火災」とは、次に区分する自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。

ア「自動車車両」とは、イの鉄道車両以外の車両で、原動機によって運行することができる車両をいう。

イ「鉄道車両」とは、鉄道事業法（昭和61年法律第92号）における旅客、貨物の運送を行うための車両又はこれに類する車両をいう。

#### (4) 船舶火災

ア「船舶火災」とは、船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。

イ「船舶」とは、独行機能を有する帆船、汽船及び端船並びに独行機能を有しない住居船、倉庫船、はしけ等をいう。

(5) 航空機火災

ア「航空機火災」とは、航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。

イ「航空機」とは、人が乗って航空の用に供することができる飛行機、回転翼航空機、滑空機、飛行船等の機器をいう。

(6) その他の火災

「その他の火災」とは、(1) から (5) までに掲げる火災以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災）をいう。

3. 焼損棟数

(1) 焼損棟数の算定方法

ア「焼損棟数」とは、焼損した建物の棟数をいう。

イ「棟」とは、1つの独立した建物をいう。ただし、渡り廊下の類で2以上の棟に接続しているものは、その部分を折半してそれぞれの棟と同一の棟とする。

(2) 焼損程度

焼損の程度は、次のとおり区分する。

ア 全 焼

建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

イ 半 焼

建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。

ウ 部分焼

建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものではぼやに該当しないものをいう。

エ ぼや

建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1㎡未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1㎡未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

4. り災世帯数

(1) り災世帯数の算定方法

ア 一般世帯又は施設等の世帯については、国勢調査の例に準じてり災世帯数を算出する。

イ 共同住宅の共用部分のみり災した場合には、り災世帯数を計上しない。

5. 損 害 額

(1) 火災損害の意義

ア 「火災損害」とは、火災によって受けた直接的な損害をいい、消火のために要した経費、焼跡整理費、り災のための休業による損害等の間接的な損害を除く。

イ 火災損害は、焼き損害、消火損害又は爆発損害に区分する。

(ア)「焼き損害」とは、火災によって焼けた物及び熱によって破損した物等の損害をいう。

(イ)「消火損害」とは、火災の消火行為に付随して発生する水損、破損、汚損等のものの損害をいう。

(ウ)「爆発損害」とは爆発現象により受けた破損等の損害で、前記(ア)(イ)以外の損害をいう。

## 6. 死者及び負傷者

### (1) 死者及び負傷者の範囲

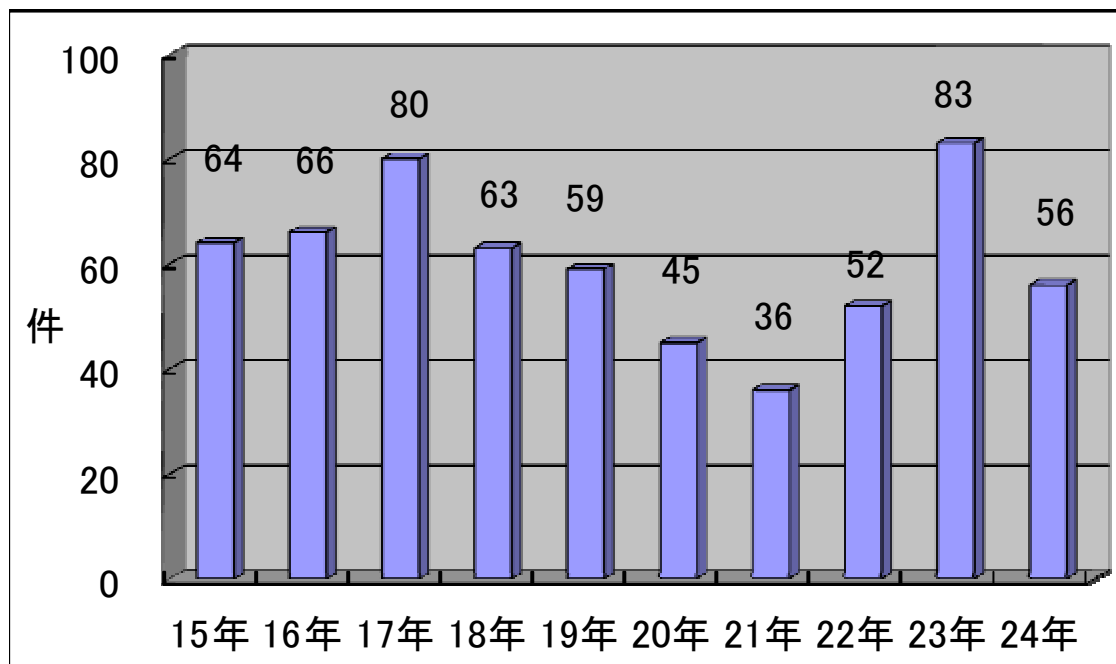
ア 「死者」又は「負傷者」とは、火災現場において火災に直接起因して、死亡した者（病死者を除く。）又は負傷した者をいう。この場合、消防吏員及び消防団員については、火災を覚知した時より現場を引き揚げる時までの間に死亡した者又は負傷した者をそれぞれ死者又は負傷者とする。

イ 火災により負傷した後48時間以内に死亡した者は、火災による死者とする。

## 1. 火災の概況

区 分	年 別	各年中				
		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
総出火件数(件)		45	36	52	83	56
建物火災		29	23	31	31	37
車両火災		6	2	7	9	5
船舶火災						
その他の火災		10	11	14	43	14
焼損棟数(棟)		42	25	31	55	54
り災世帯数(世帯)		36	18	36	57	33
り災人員(人)		96	39	99	141	89
建物焼損床面積(m <sup>2</sup> )		2155	738	1,535	1,053	1,250
建物焼損表面積(m <sup>2</sup> )		232	9	365	945	380
損害額(千円)		371,615	82,238	268,812	167,648	176,903
死傷者数(人)						
死 者		1	2	2	2	5
負 傷 者		9	5	6	4	3

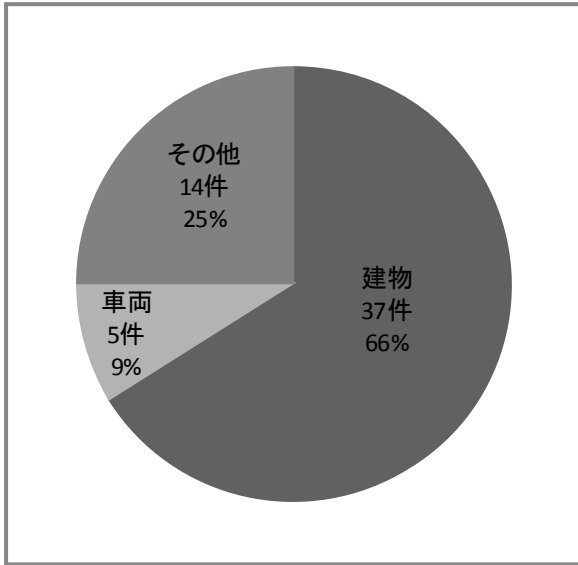
火災発生件数の推移(10年間)



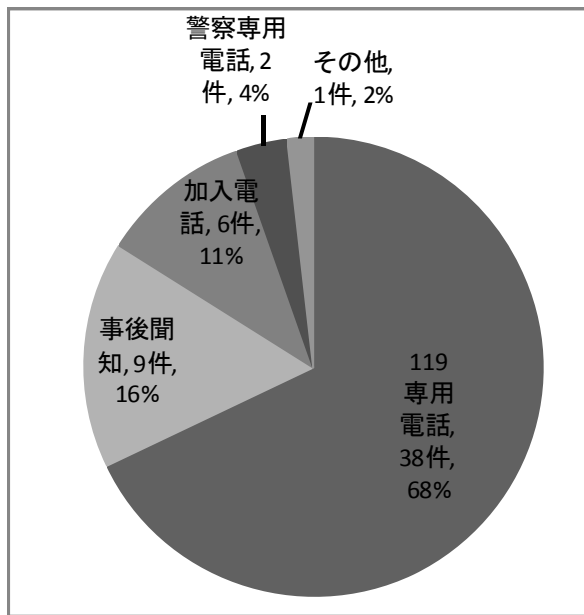
(1) 平成24年三郷市火災概況

月別区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
火災発生件数	建物	3	2	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	9	
	全焼														
	半焼	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	部分焼	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	2	7	
	ぼや	1	0	1	2	2	1	1	0	1	2	3	6	20	
	車両	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	4	2	1	2	0	1	1	0	1	0	1	1	1	14
	小計	12	5	5	5	4	2	2	0	3	2	3	6	9	56
	全焼	3	3	1	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	11
焼損棟数	半焼	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	部分焼	5	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	2	11	
	ぼや	4	4	3	2	2	1	1	1	1	2	5	6	31	
	小計	13	7	4	3	5	1	1	2	2	2	7	8	54	
	り災世帯	9	6	3	2	0	1	1	1	1	1	3	6	33	
死傷者	り災人員	32	13	9	6	0	2	0	4	2	1	8	12	89	
	死者	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	
焼損面積等	負傷者	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3	
	焼損床面積	429	367	75	1	246	0	0	9	12	0	60	51	1,250	
	焼損表面積	256	33	0	0	44	0	0	0	0	1	21	25	380	
	車両台数	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
損害額(千円)		63,032	40,932	14,336	773	35,928	14	0	189	58	13	7,947	13,681	176,903	

(2)火災種別発生件数



(3)覚知方法別件数



(4)管内別火災発生件数 平成24年中

管内別	種別			計
	建物	車両	その他	
本署	3	1	4	8
南分署	19	2	2	23
北分署	15	2	8	25
計	37	5	14	56

(5)地区別火災発生件数

平成24年中

地区別	種別	平成24年中			計
		建物	車両	その他	
東和	東町	1	1		2
	市助				
	鎌倉	3			3
	栄	4		1	5
	新和	4		1	5
	高州	1			1
	鷹野	7	1		8
戸ヶ崎					
寄巻					
計		20	2	2	24
彦成	泉	1			1
	采女				
	上口				
	上彦川戸				
	上彦名	1			1
	さつき平				
	下彦川戸				
	天神				
	花和田				
	番匠免				
	彦糸			1	1
	彦江				
	彦音				
彦川戸	2	1		3	
彦倉	1		1	2	
彦沢	3		3	6	
彦成					
彦野					
谷口					
計	8	1	5	14	
早稲	岩野				
	木				
	後谷	1			1
	大広戸		1		1
	幸房			1	1
	駒形				
	小谷堀				
	笹塚	1			1
	前間				
	田中新田			1	1
	丹後				
仁蔵	4			4	
半田			1	1	
三郷					
南蓮沼					
茂田井	1			1	
谷中					
早稲田	2	1	4	7	
番匠免					
上口					
ららシティ					
計	9	2	7	18	
合計	37	5	14	56	

※(5)表の彦成地区に分類されている番匠免及び上口は、町名に〇丁目がつく地域が対象で、早稲田地区に分類されている番匠免及び上口は、町名に〇丁目がない地域が対象です。

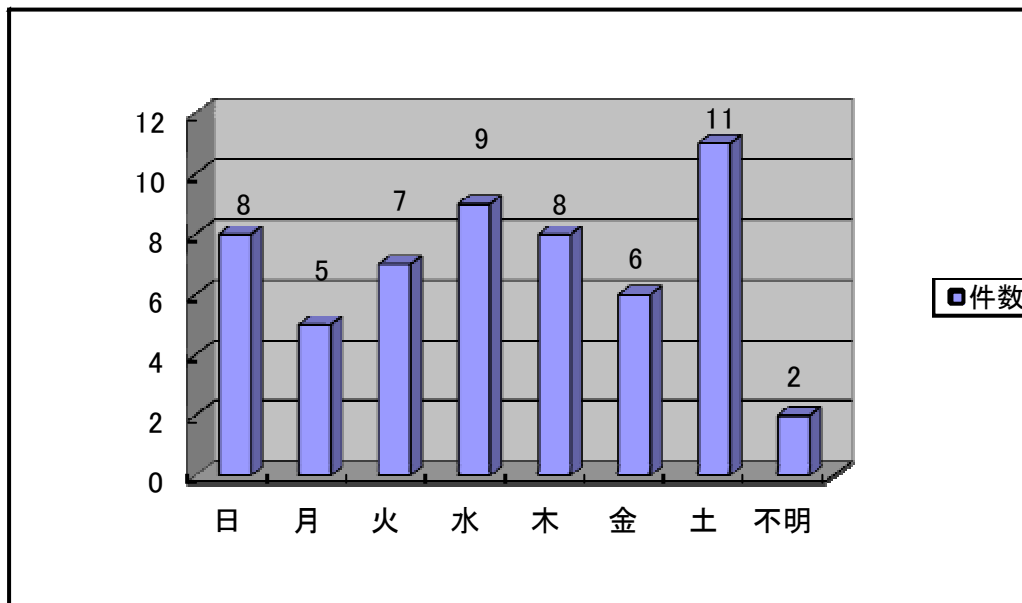


(6)出火原因別件数

	各年中														計	
	た ば こ	火 あ そ び	た き 火	コ ン ロ	ス ト ー ブ	風 呂 釜	電 灯・ 電話 等の 配線	電 気 機 器	配 線 器 具	排 気 管	焼 却 炉	マ ツ チ・ ライ ター	放 火 (疑 い含 む)	そ の 他		不 明・ 調 査 中
平成20年	6	1	1	3	3		3	3	3	1	1	2	7	6	5	45
平成21年	4	1	6	2	1		1	1			1		6	8	5	36
平成22年	5	2		3	1		1	1	4				11	16	8	52
平成23年	7	0	1	7	3	1	0	0	2	0	0	1	42	12	7	83
平成24年	3	5	3	7	2		3	2	4		1		9	8	9	56

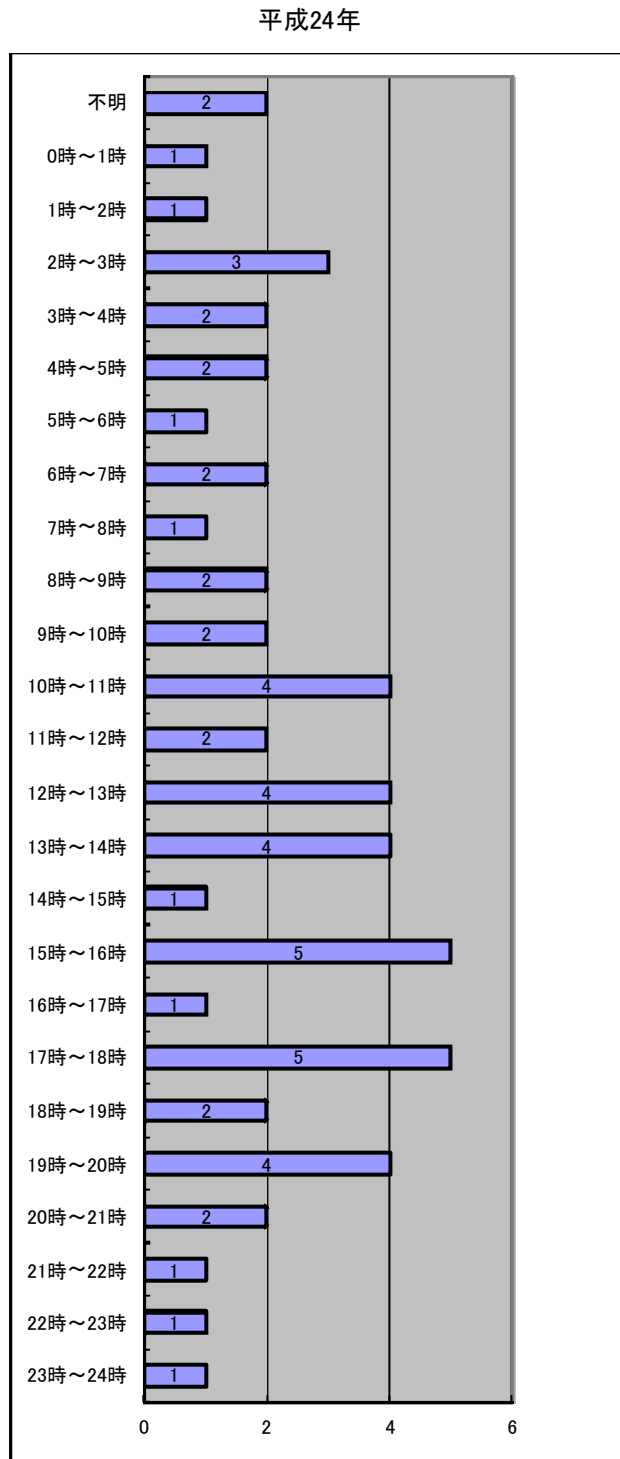
(7)曜日別火災発生件数

平成24年中



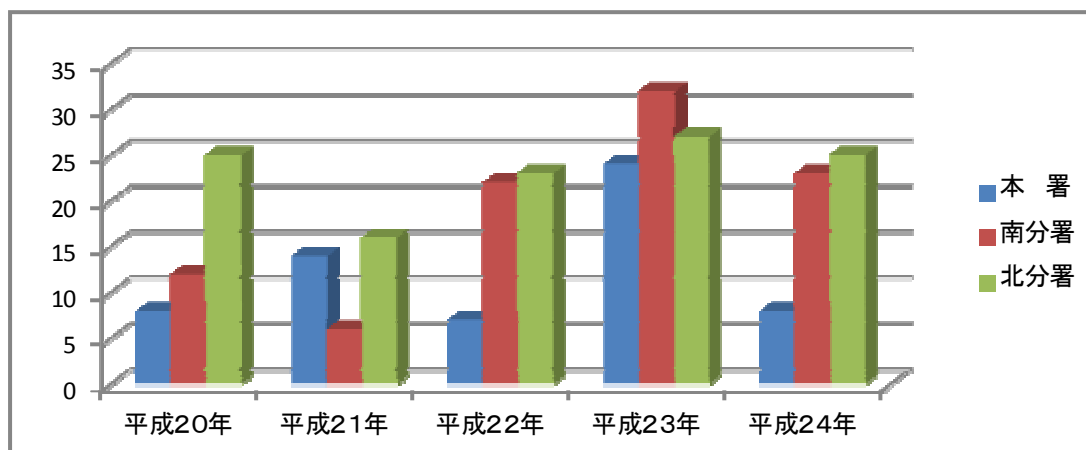
(8) 時間帯別火災発生件数

	各年中				
	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年
0時～1時	2	0	1	1	1
1時～2時	3	2	3	2	1
2時～3時	1	1	4	0	3
3時～4時	2	0	1	3	2
4時～5時	0	0	0	3	2
5時～6時	0	1	0	8	1
6時～7時	3	1	1	0	2
7時～8時	0	0	0	0	1
8時～9時	1	2	3	2	2
9時～10時	3	5	1	4	2
10時～11時	3	3	2	4	4
11時～12時	4	2	2	2	2
12時～13時	3	1	3	1	4
13時～14時	2	2	3	4	4
14時～15時	0	4	2	3	1
15時～16時	1	0	4	5	5
16時～17時	3	1	1	3	1
17時～18時	3	2	6	4	5
18時～19時	3	2	5	8	2
19時～20時	1	3	2	7	4
20時～21時	3	0	2	6	2
21時～22時	0	1	0	1	1
22時～23時	2	0	2	1	1
23時～24時	1	1	3	1	1
不明	1	2	1	10	2
計	45	36	52	83	56



各年中

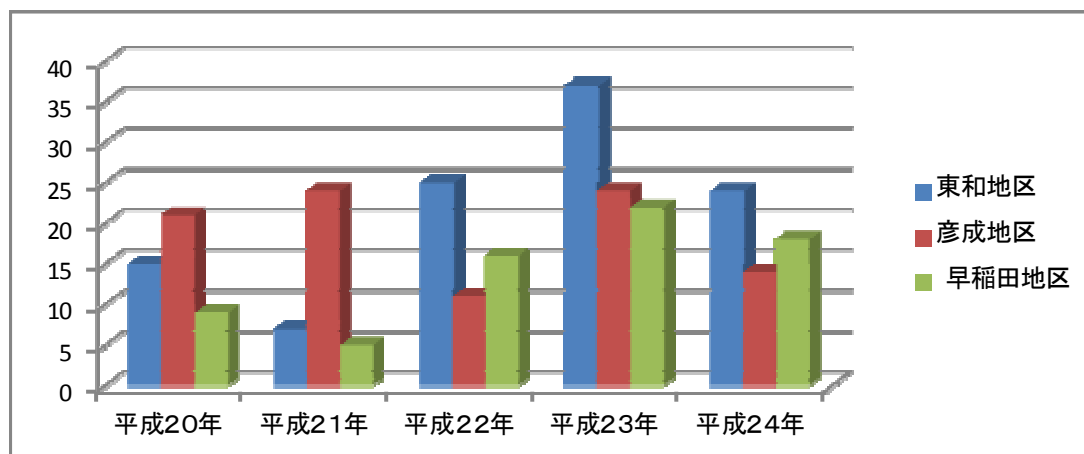
(9)管内別火災発生件数の推移



	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
本署	8	14	7	24	8
南分署	12	6	22	32	23
北分署	25	16	23	27	25
計	45	36	52	83	56

各年中

(10)地区別火災発生件数の推移



	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
東和地区	15	7	25	37	24
彦成地区	21	24	11	24	14
早稲田地区	9	5	16	22	18
	45	36	52	83	56